

企業・団体紹介

A-04



三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカルは、三菱ケミカルホールディングスグループの3社（三菱化学・三菱樹脂・三菱レイヨン）が統合され、本年4月1日に誕生しました。KAITEKI 社会の実現に向け、Sustainability（資源・環境）、Health（健康）、Comfort（快適）という企業活動の価値判断のもと、機能商品・素材を中心に広範な事業をグローバルに展開しています。今回は触媒をキーワードに KAITEKI 実現に向けた3件のポスター発表を行います。ぜひお立ち寄りください。

A-19



株式会社クロスアビリティ

【ショートプレゼン時間】 7/4（火） 13:00～13:04

500以上のシングルユーザ・30以上の機関ライセンスを抱える化学・材料シミュレーション GUI の Winmostar、およびシミュレーションの見える化に成功した産学連携特許技術による透明樹脂 3D プリンティングなど、自社開発ソフト・サービスに関する展示を行います。

A-25

(公財) 相模中央化学研究所

(公財) 相模中央化学研究所は、日本の化学産業の振興に資する研究機関として設立され、一昨年開所 50 周年を迎えました。有要物質を創製するプロダクト開発研究として「有機 EL 用電荷輸送材料」、「農芸用除草/殺虫/殺菌剤」、また有要物質の効率的製造を目指すプロセス開発研究として「含フッ素化合物の高効率合成」、「ピラゾールカルボン酸類の製造プロセス」等について紹介します。

A-29

生化学工業株式会社

「糖質科学で未来を創る」。生化学工業は、ヒアルロン酸を主成分とした医薬品・医療機器を世界展開する、研究開発型の製薬企業です。コンドロイチン硫酸の工業化に世界で初めて成功し、独自の抽出・精製技術を確立しています。今回は、多様な用途に利用可能な、当社のヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸をご紹介します。

A-40



Green Earth
Institute

Green Earth Institute 株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4（火） 13:04～13:08

私たち Green Earth Institute 株式会社は、公益財団法人地球環境産業技術研究機構 (RITE) で生まれた革新的なバイオリファインアリー技術を用いてバイオ燃料やグリーン化学品を作る会社です。私たちの夢は、100% 脱化石資源、化成品製造プロセスのパラダイムシフト。この理念の下、これまでに燃料アルコールやアミノ酸などの工業スケール生産を実現して参りました。これからも製品ラインナップを拡張し、カーボンニュートラルな持続可能社会の実現に貢献して参ります。また、私たちの技術は非可食バイオマス利用に優れています。農工業廃棄物のような未活用資源をバリューチェーンへ戻すなど、様々な場面でご活用いただけます。弊社の理念、技術、製品にご興味もっていただける方は、ぜひ会場でお話ししましょう！ URL: <http://gei.co.jp/ja/>

企業・団体紹介

B-01



日本蓄電器工業株式会社

●電気二重層キャパシタ搭載 無停電電源装置【UPS-Jシリーズ】寒冷地や高温施設・メンテナンス困難な高所や僻地での停電対策に最適です。-20℃～60℃対応でメンテナンスフリー・繰返しの充放電に強く超寿命であることから、鉄道の通信インフラや非常装置など、確実なバックアップを求められる用途として多くご利用いただいております。また、配線工事が困難な場所では、太陽光パネルとの接続でご利用可能なタイプもございます。(主に小電力無線やセンサ類などの電源として最適)当日は実物展示も予定しておりますので、お時間ございましたらお越しください。

B-09



Microwave Chemical

マイクロ波化学株式会社

100年以上も変わることがなかった化学産業にイノベーションを起こし、マイクロ波化学プロセスをグローバルスタンダード化する。化学反応にはエネルギーが必要である。化学産業は、150年前の勃興期から、外部から、間接的に、全体を加熱してエネルギーを伝達してきた。電子レンジにも使われているマイクロ波は、内部から、直接、特定の分子だけにエネルギーを伝達する。私達はこれを活用し、化学反応を分子レベルでデザインし、「特異物性」・「特異構造」や「省エネルギー」・「高効率」・「コンパクト」なもののづくりを実現する製造プロセスを独自開発しました。

B-15



メトラー・トレド株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:08～13:12

廃棄物の最小化、反応生成物の収率向上、エネルギー効率の向上エネルギーと原料の効率的な使用を実現するために、医薬、化学製品における生産プロセスの革新的技術開発が必須になります。このような革新的技術は、自動合成装置やPAT(プロセス分析技術)によって加速され実現します。メトラー・トレドはこれらを提供し、お客様の持続可能な研究開発をサポートします。

B-20



昭和電工株式会社

昭和電工グループは経営理念のもと、豊かさと持続性の調和した社会の創造に貢献する「社会貢献企業」の実現を目指しています。気候変動や資源枯渇、人口構造の変化、都市化の進行、世界経済の多極化、技術の飛躍的進展、原燃料・エネルギーの環境変化などの世界的な潮流のなか、当社グループは「インフラケミカルズ」、「エネルギー」、「移動・輸送」、「生活環境」、「情報電子」の5つの領域における社会課題の解決、新たな価値創造のために、当社が保有する多様な事業領域と、競争優位性のある要素技術である「中核技術」、当社が培ってきた世界トップレベルの技術である「戦略技術」を深化・融合させ、当社独自の特徴ある研究開発を進めてまいります。

B-28

出光興産株式会社

出光興産株式会社

出光グループでは、「経済と環境の調和ある低炭素・循環型社会の形成、発展」に貢献すべく、エネルギー、高機能材に関わる研究開発を行っています。企業紹介ブースでは、潤滑油・電子材料・機能材料・アグリバイオの高機能材分野の製品・技術の一端をご紹介します。是非お立ち寄りください。

企業・団体紹介

B-34



東京農工大学 直井研究室／日本ケミコン株式会社

東京農工大学 直井研究室と日本ケミコン株式会社は、大学のナノ材料技術と企業のデバイス化技術を融合することで、省エネルギー化に貢献できる未来型エネルギー貯蔵デバイス（次世代型キャパシタ）の実現に取り組んでいます。本展示では、大学のナノ材料技術とそれを用いた次世代型キャパシタ「ナノハイブリッドキャパシタ」をご紹介します。是非、お立ち寄りください。

B-39

日立化成株式会社

ドイツでは、再生可能エネルギーへの転換政策が積極的に進められている。天候等によって出力が変動する再生可能エネルギーの普及が進むと、電力需給バランス調整による電力システムの安定化等において蓄電池の果たす役割が重要になってくる。本シンポジウムでは上記課題解決に向けた需要家側と系統側での取組について紹介する。

B-47



東洋大学バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター

本研究センターでは、カーボンナノ構造体やナノ粒子等の生成技術開発やエネルギー・環境・医療分野への応用研究を行っています。本ブースでは、カーボンナノ構造体の生成技術やその技術を用いた二次電池電極について、また植物抽出物を用いた光触媒の生成技術について紹介します。

B-53

新電元工業株式会社



当社は、半導体技術、回路技術、実装技術を併せ持つ世界でも稀なメーカーとして日本国内外の様々な市場でコア技術を融合・発展・応用させてきました。これからも低炭素社会実現の一翼を担う製品を創造、より一層、持続可能な社会へ貢献すべく努めています。

B-58

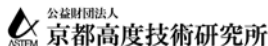
マイクロトラック・ベル株式会社



マイクロトラック・ベルは、粉粒体総合分析機器メーカーとして粒子径分布、比表面積、細孔分布、粒子形状、そしてスラリー分散性の評価装置をご提案しております。今回の展示では、これらの装置を展示して皆様のご来場をお待ちしております。

企業・団体紹介

B-66



(公財) 京都高度技術研究所

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:12~13:16

文部科学省地域イノベーション戦略支援プログラム「京都次世代エネルギーシステム創造戦略」を産学公金で推進しています。多孔性配位高分子、分子触媒による二酸化炭素の回収再資源化と元素間融合による新材料の創製について、共同研究開発及び事業化を進めていくパートナー企業を求めます。

B-74

CEA Tech

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:16~13:20

フランスの新エネルギー・ナノ材料イノベーション研究所 (CEA-LITEN) は欧州最大級の再生エネルギー応用技術研究所です。フランスのグルノーブル市とシャンペリー市に拠点を置き、エネルギー過渡期をリードする世界的な科学者及びエンジニアを擁する高性能の施設を誇っています。

B-78

北斗電工株式会社

昭和33年(1958年)創業以来、電気化学計測器一筋に歩んで参りました。平成3年(1991年)に水質計測器事業を加え、電気化学計測器事業との2本柱で事業を展開しています。これからも、エレクトロ・ケミカルの考え方と、より人間的な感性を持つ製品をお届けして参ります。

C-01

ハスクバーナ・ゼノア株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:20~13:24

1995年、世界初となるロボット芝刈機を製造したハスクバーナ社(本社スウェーデン)は、2013年にはGPSナビゲーション内蔵のAutomower(オートモア)330Xを開発。日本では工場や学校の芝刈りだけでなく、果樹園や太陽光発電所の草刈りにも活躍中。2016年、小型機種Automower315も仲間入り。曜日毎に稼働させる時間をタイマーセットすれば、あとは黙々と働いてくれます。芝草管理の最も信頼できるパートナーであり、オールラウンドなロボット芝刈機として定評があります。ハスクバーナは、今やロボット芝刈機の世界的リーダーです。私たちの革新的な技術は、業界をリードしています。

C-06

アイ・コンポロジー株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:24~13:28

「射出成形できる次世代ウッドプラスチック材料」をご紹介します。【特長】材料強度と耐熱性の大幅改善のみならず、国産間伐材の木粉を使用した国内資源活用と、最終燃焼処理で排出されるCO2の大幅削減に寄与できる材料です。【説明】ウッドプラスチック(木粉/プラ複合材:WPC)はこれまで腐らない木材として押出成形品が公園施設やウッドデッキ材として使われています。しかし様々な形状に射出成形で量産できるWPC材料は、木粉の熱分解(ヤケ)を起こさずに熔融粘度を下げるという相反する困難な技術課題によりこれまで不可能とされてきました。日本の中小企業の知恵を集め、日本発、世界初といって過言でない「射出成形WPC材料」を創り上げました。

企業・団体紹介

C-10



福島県

ひとりひとりが復興に向けて歩みはじめよう。そして、ふくしまから、新たな流れを創っていこう。
 福島県は、大震災そして原子力災害から必ず立ち直ります。
 福島県の復興は、新たな社会の可能性を示していくということでもあります。
 ふくしまから新たな流れを創っていきたい。
 「ふくしまからはじめよう。」は、そうした、未来への意志を込めたスローガンです。

C-13

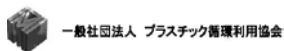
旭化成株式会社

私たち旭化成は、世界の人びとの「いのち」と「くらし」に貢献します。「健康で快適な生活」と「環境との共生」の実現に向けて、社会に新たな価値を提供していきます。

AsahiKASEI

C-18

(一社) プラスチック循環利用協会



当協会の目的は、廃プラスチックの循環的な利用に関する調査研究等を行い、プラスチックのライフサイクル全体での環境負荷の低減に資するとともにプラスチック関連産業の健全な発展を図り、もって持続的発展が可能な社会の構築に寄与することです。業務内容は、①廃プラスチックの発生・循環的な利用及び処分状況の調査研究、環境負荷の評価手法等適正な利用を促進するための調査研究 ②プラスチック及び廃プラスチックの循環的な利用に関する教育・学習支援並びに広報 ③プラスチック及び廃プラスチックに関する内外関連機関との交流・協力です。

C-24

千葉大学 産業連携研究推進ステーション

千葉大学は、国際教養学部、文学部、教育学部、法政経学部、理学部、医学部、薬学部、看護学部、工学部、園芸学部の10学部を擁する総合大学です。フロンティア医工学センター、次世代モビリティパワーソース研究センター、環境リモートセンシング研究センター、分子キラリティ研究センター、環境健康フィールド科学センター、植物工場など、ユニークな研究部門もあります。近々、(仮称)千葉ヨウ素資源イノベーションセンターも開設されます。産業連携研究推進ステーションは、千葉大学と社会を結び、新技術(シーズ)を発信すると共に、産学共同研究などの産業連携研究を推進します。新しい産業創生やイノベーション創出に貢献します。

C-30

株式会社イノアックコーポレーション



【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:28~13:32

イノアックコーポレーションは、日本で初めてウレタンフォームの生産・販売を始めたウレタン発泡技術のリーディングカンパニーです。しかし、ひとつの事業に特化するのではなく、ウレタン、ゴム、プラスチック、複合素材という4つの材料をもとに、多彩な製品をつくり出し、日本のみならず、グローバルに展開することで、地球規模で社会に貢献しています。

企業・団体紹介

C-31

INOAC**株式会社イノアック技術研究所**

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:32~13:36

イノアックコーポレーションの中央研究機関として、環境と調和するテクノロジー、環境負荷低減型の製品を開発し、環境に優しい市場の創造を目指しています。

C-33

株式会社化学工業日報社

関連会社株式会社日報化学品法規情報センターの業務紹介米国 3E 社の国内代理店である化学工業日報社より委託を受け、日本のお客様のために、3E 社サービスの提供、及びサポートを行っております。弊社は化学工業日報社の 100% 子会社です。

C-36

**JBA
JABEX****(一財) バイオインダストリー協会 / 日本バイオ産業人会議**

バイオインダストリー協会と日本バイオ産業人会議は、「2030 年を想定したバイオ産業の社会貢献ビジョン」を作成しました。欧米など各国では、化石資源への依存から脱却し、地球規模の課題を解決しつつ産業が発展することを目指した「バイオエコノミー」という言葉を用いたバイオ戦略を策定しています。日本においても、バイオエコノミー戦略に相当する戦略が必要であると考えます。

C-37

株式会社 T Y K

株式会社 T Y K 株式会社 T Y K は、鉄鋼及び非鉄金属向け機能性耐火物を主力製品としながら、先端材料、環境材料の新しい分野を開拓しています。セラミックス新素材、及び応用製品、中でも、今後の水素社会での応用が期待され、最近開発された「気相水素センサー」、今後の農業の効率化、高品質化に期待される「水耕栽培用抗菌材」、高熱伝導性を有し、ヒートシンク材、シール材等様々な用途が期待される「黒鉛シート」等を紹介いたします。是非お立ち寄りください。

C-45

KRI**株式会社 K R I**

KRI は、大阪ガスの出資による先進的な研究開発機能を持つ本格的な受託研究機関です。研究の対象は、材料技術、デバイス化技術、微生物を素材とするバイオ技術、物性評価・測定技術の融合により、電子材料、ナノ材料、エネルギー変換技術、環境保全技術など、広範な分野にわたり受託研究と分析評価を行っております。当日は以下の展示を予定しております。1. フレキシブル温度センサー低コストな塗布型温度センサーです。物体表面の温度分布を測定可能です。2. 熱マネジメント材料熱に関連する材料開発例として、「放熱」、「蓄熱」および「電磁波」に関する材料をご紹介します。

企業・団体紹介

C-46



東ソー株式会社

東ソーは「化学の革新を通して、幸せを実現し、社会に貢献する」という企業理念の元、GSCに関連した企業活動を推進しております。企業紹介ブースでは、研究トピックスとして、有機エレクトロニクス分野の研究開発について紹介いたします。皆様、是非お立ち寄り下さい。

C-50



東京インキ株式会社

産学共同による、放射線（β線）測定用プラスチックシンチレータの開発を行い、製品化に成功した。このプラスチックシンチレータは放射性廃棄物を減容化出来るため大変有用な技術である。3Hや14Cなどのβ線放出核種の放射線測定には主に液体シンチレーションカウンター（LSC）が用いられている。しかし、液体シンチレーション法では放射性有機廃液が発生するといったデメリットが存在する。この液体をプラスチックに換えることで放射性有機廃液を出さずに測定可能であることが報告されているが、その方式・測定方法・データについては広く知られていない。また、主に流通しているプラスチックシンチレータは海外製であり手軽に手に入らない等の障害もあったが、今回国内企業として供給可能にしたことで広く普及し、環境負荷が低減することを願っている。

C-53

トヨタ紡織株式会社

トヨタ紡織株式会社は地球環境にやさしい社会の実現を目指し、1990年後半から植物の工業製品への活用検討を進めてきました。その代表が「ケナフ」です。弊社では2000年より、ケナフ栽培～ボード生産まですべてを事業化し、ドアトリムをはじめとした多くの自動車内装部品でケナフを採用しています。本展ではケナフを使った製品展示と使われている技術を説明します。

C-61

株式会社東レリサーチセンター

【ショートプレゼン時間】 7/4（火） 13:36～13:40

株式会社 東レリサーチセンター

TRCでは「高度な技術で社会に貢献する」をモットーにお客様のより良いモノづくりを分析・調査の技術で支援しています。39年以上の実績で培った経験とノウハウがございます。数年前よりバイオマスに注力しており、CNF1本の画像をとらえることに成功いたしました。TRCの技術を貴社の開発にお役立てください。

C-62

倉敷紡績株式会社

クラボウの耐熱フィルムシリーズを出展致します。独自の高温二軸延伸設備により、熱可塑性樹脂フィルムの新たな可能性にチャレンジ！



- ①業界唯一の熱可塑性ポリイミド「ミドフィル」 ポリイミドを使用したCFRP等への展開
- ②業界初 量産化！二軸延伸PEEK「エクスピーク」 透明・耐熱テープなどへの展開

企業・団体紹介

C-66



Hitz
Hitachi Zosen

日立造船株式会社

薬用樹木のトチュウ産出するトランス型ポリイソプレンを精製「トチュウエラストマー」として提供しています。「トチュウエラストマー」はバイオ由来の特性を持つ高分子であり、耐衝撃性、延性機能、形状記憶などの機能性を利用した用途展開が始まっています。当社では、原材料の栽培から収穫、精製、用途開発までの一気通貫事業として取り組んでいます。

C-71



DAICEL
The Best Solution for You

株式会社ダイセル

超臨界流体クロマト用カラム「DCpak SFC A & B」、超臨界流体クロマト用キラルカラム「CHIRALPAK iシリーズ」を出展します。二酸化炭素の超臨界状態の流体を利用したクロマト用カラムです。通常の液体クロマトに比べて、超臨界流体の拡散速度が速く粘度が低い為に、高速でかつ高段数の分離を得る事ができます。

C-75



AIST
SAIDA

(国研) 産業技術総合研究所 / 株式会社サイダ・FDS

フロー型マイクロ波装置は、熱エネルギーへの変換効率に優れたマイクロ波を利用し有機溶媒の迅速な加熱と温度の均一化を実現します。みいだした高収率条件のまま連続運用へシームレスに移行できるフローリアクターは、条件検討やスケールアップ検討に費やす時間を省き、かつ実用的な生産量を提供します。

C-81



Nipponham Group
人輝く、食の未来

日本ハム株式会社

ニッポンハムグループが環境負荷の見える化を進めた経緯と現在の取組（環境情報システムの運用内容、エコリーフ、カーボンフットプリント等エコラベルの取組、スコープ3等）

C-84



伊那食品工業株式会社

伊那食品工業株式会社

寒天は、約400年前に発見された日本古来の伝統食品です。当社は創業以来、品質管理を徹底し、それぞれの用途に適した寒天を製造するために、新しい製造技術や製造装置の開発、海藻の研究に取り組んでまいりました。また、独自の技術をベースにした基礎研究から素材探索を行い、新たな機能をもつ素材の開発を進めております。今回企業ブースでは、寒天を中心とした多糖類から作られた可食性フィルムの展示および当社製品についてご紹介させていただきます。

企業・団体紹介

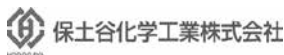
C-88



株式会社 ADEKA

ADEKA は、2025 年のありたい姿『ADEKA VISION 2025』を掲げ、メーカーとして世界の技術をリードしつつ、本業を通じて社会に貢献する“先端技術で明日の価値を創造し豊かなくらしに貢献するグローバル企業”の実現を目指しております。研究開発では、化学品と食品の事業領域において、幅広い分野に活躍・応用できる固有の基盤技術を培ってきました。企業紹介ブースでは、その基盤技術の融合を軸に ADEKA が取り組んでおります GSC 関連の研究テーマや、製品についてご紹介させていただきます。是非 ADEKA ブースへお立ち寄りください。

C-91



保土谷化学工業株式会社

私たち保土谷化学は 2016 年に 100 周年を迎えることができました。化学技術の絶えざる革新を通じ、その先の 100 年に向かって環境調和型の生活文化の創造に貢献していきます。今回は、植物由来のバイオマス原料を 100% 使用した PTMEG「バイオ PTG」について紹介します。皆さま是非お立ち寄り下さい。

C-92

荒川化学工業株式会社

弊社は、天然樹脂ロジン（松やに）を主原料とする中間素材メーカーであり、製紙用薬品、印刷インキ用樹脂、粘着・接着剤用樹脂、電子材料の中間素材等を提供しております。この度、ロジンを独自の技術で超淡色化し、初期色調や経時安定性に卓越した各種超淡色ロジン誘導体をご紹介します。また、幅広く樹脂に相溶する性能を生かし、相溶化剤・アロイ化剤等のプラスチック用非反応性添加剤としてご提案いたします。

C-95



株式会社旭リサーチセンター

旭リサーチセンターは旭化成グループのシンクタンクです。低炭素社会の実現に向けた調査研究を行い、情報発信をしています。

D-01

埼玉大学



平成 28 年度より埼玉大学に先端産業国際ラボラトリーが設置された。メディカルイノベーション研究ユニット (MiU) では、先端産業分野における創業の研究開発および実用化・事業化支援を通じた地域社会への貢献、グローバルな視点での研究開発などを推進している。本シンポジウムにおいては、★凝集することに伴い蛍光強度が増大する凝集誘起発光：AIE 効果★異なる蛍光プローブ間同士の間でエネルギーのやり取りが起こる現象：FRET 効果★複数のマーカーを集積化させることによる活性の飛躍的向上：多価 (Cluster) 効果を利用した新規検出薬・診断薬の開発について展示発表する。⇒共同研究先を探しています !!

企業・団体紹介

D-04



株式会社サンワ

弊社は、飯田橋で55年続いている印刷会社です。印刷会社と言われますと用紙に刷るだけと思われがちですが、弊社ではデザイン・企画から印刷・製本・封入・納品管理まで一貫したサービスをおこなっております。最近では、お客様のニーズに合わせたデータ作成や、企画・デザインの提案に力をいれており、お客様にとっての利活用を最大限に図れる付加価値を提供できる情報活用サービス業を目指しています。また、環境ISO14001、品質ISO9001、個人情報保護のためのプライバシーマークを認証取得しております。

D-05

UHA味覚糖株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:40～13:44
UHA味覚糖は、H&B事業の拡大に力を入れている。

①船形状、ラムネ形状のオーラルケア商品

船形状のシタクリアは、口中カンジダ菌に着目して開発した商品である。産学連携の研究により、独自成分DOMAC（ドゥーマック）を開発し、ヒト介入試験により、カンジダ菌数や口臭減少の結果を得ている。このDOMACの機能を損なうことなく、おいしいノンシュガーキャンディとし発売した。ラムネ形状のデンタクリアは、虫歯になりにくい人の口内環境に着目。お口で働く、L 8020 乳酸菌を活用した打錠物とした。

②グミでいつでも気軽に摂れるサプリメントシリーズ

水なしで、いつでもどこでも、おいしく摂取することができる。1日2粒で、1日に必要な栄養素が摂取できる設計であることが特長である。現在22成分数のラインナップで発売中である。

D-06



株式会社フィッシュ

昭和38年、大阪市北区山崎町に印刷会社を創業し、53年間、お客様のニーズにお応えし、品質・コスト・スピード・安全のあらゆる面において顧客満足を追求。その理念のもと、50年以上にわたる実績と信頼を誇っております。私たちはこれからも『フィッシュに頼んでよかった』と実感していただける企業であり続けます。

D-09



日本軽金属株式会社

日本軽金属グループは、創業以来アルミにこだわり続ける国内唯一のアルミ総合一貫メーカーです。アルミナ、地金、加工製品、リサイクルまで、一貫製造システムにより高品質の製品を提供しています。アルミニウムは、自動車、鉄道車両、IT機器、建築土木、食器などあらゆる分野で使われており、現代社会には不可欠な素材となっています。私たちは、「アルミとアルミ関連素材の用途開発を永遠に続けることによって、人々の暮らしの向上と地球環境の保護に貢献していく」ことを使命として、アルミニウム素材の可能性を追求し、常に新たな需要を創っていくことで、日本からアジア、世界における暮らしの向上や地球環境の保護に貢献しています。

D-10



帝人株式会社

テイジンはブランドステートメント“Human Chemistry, Human Solutions”のもと、「高機能素材」「ヘルスケア」「IT」という3つの異なる領域においてグローバルに事業を展開しています。ブースではグリーン・サステイナブル・ケミストリー（GSC）に関連した研究テーマ（ポスター）や製品を紹介します。

企業・団体紹介

D-11

株式会社日本触媒

日本触媒は、「テクノアメニティ～私たちはテクノロジーをもって、人と社会に豊かさと快適さを提供します」を企業理念に、革新的な技術で新しい価値を提供する化学会社を目指し、紙おむつに欠かせない高吸水性樹脂、クリーンエネルギーである燃料電池向けの固体電解質（ジルコニアシート）など社会に役立つ製品を開発しグローバルに提供し続けています。

触媒技術を応用したアンモニア電場合成技術と、炭素系新素材として近年注目されている酸化グラフェンについてポスターで紹介致しますので、是非お立ち寄りください。"

D-16

株式会社LIXIL

世界では約24億人の人々が安全で衛生的なトイレのない生活を送っており、LIXILは2020年までに1億人の人々の衛生環境を改善することを目標に掲げて活動しています。既に事業化しているカウンターウェイト式弁を設けた簡易トイレ「SATO (Safe Toilet = 安全なトイレ)」や現在実証試験中の各種トイレシステムについてご紹介します。

D-17

横河ソリューションサービス株式会社 / 横河電機株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:44 ~ 13:48

バイオテクノロジーと情報技術の融合が社会にもたらす変化はグリーンサステナブルの視点から一層加速している、生産プロセス分野でもインパクトのある技術革新が進みます。出展では、計測・制御・情報の視点で、生物体を中心とした生産プロセスのアプローチを横河電機(株)と、横河ソリューションサービス(株)の共同でご紹介いたします。



D-18

旭硝子株式会社

AGC 旭硝子は、世界トップクラスのシェアを誇るガラス事業とディスプレイ事業、化学事業を中心に電子部材事業など、高度な技術力で先端分野・成長分野へと、その活動領域を拡大しています。環境負荷軽減に貢献する製品も多数保有しており、今回はAGC 旭硝子の持つ様々な製品の一部を紹介します。

D-23

DIC 株式会社

「化学で彩りと快適を提案する」印刷インキの製造と販売で創業したDICは、その基礎素材である有機顔料と合成樹脂をベースとして事業範囲を拡大し、素材から加工に至る広範な製品群を提供しています。現在、プリンティングインキ、ファインケミカル、ポリマ、コンパウンド、アプリケーションマテリアルズの5つの事業セグメントを通じて、社会とお客様のニーズに対応した製品を提供しています。また、世界63の国と地域に、174のグループ会社を通じて事業を展開するグローバル企業として、地球環境の保護や、安全で安心して生活できる豊かな社会づくりに貢献することを目指しています。



企業・団体紹介

D-24



JNC株式会社

「優れた技術で社会の進歩に貢献する先端化学企業へ」化学企業である当社の使命は、急激な人口増加、先進国の高齢化、地球温暖化および高度情報化社会といった地球規模で環境が変化するなか、先端化学技術をとおして、食糧、健康、エネルギー・環境および ICT 分野で社会に貢献することです。本展示では、これら技術の融合の一例をご紹介します。

D-25



(NPO 法人) アイセック・ジャパン

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:48 ~ 13:52

弊団体は、社会課題を解決するリーダーを輩出するために企業様/NPO/NGO と連携しながら海外インターンシップを運営しています。弊団体は、社会課題の中でも特に、SDGs に対して国連とパートナーシップを組みアプローチしています。弊団体のブースでは、海外インターンシップの実例をご紹介します、日本のテクノロジーの輸出や海外のテクノロジーの輸入を、海外インターンシップ生を通じて行い、SDGs ×テクノロジーのビジネスの創出を行うという新しいモデルをご紹介します。多様なステークホルダーが連携したイノベーションの必要性が叫ばれる中で、若者×海外126カ国のネットワークを活用した新たなイノベーションのあり方をご覧ください。

D-26



花王株式会社

「自然と調和する ころろ豊かな毎日をめざして」花王は”よきモノづくり”で、環境問題などの社会的課題の解決に貢献し、世界の人々に新たな価値を提供していきます。サステナブル社会の実現に向けた、花王の研究開発の取り組みについてご紹介します。

D-31

サラヤ株式会社

サラヤ株式会社では、世界の衛生、環境、健康の向上に貢献すべく、原料調達から商品開発そして、商品使用後の破棄に至る商品のライフサイクル全般に配慮した商品開発を行っています。今回は、酵母による発酵技術から作りだされたバイオサーファクタントの1種であるソホロリビッド?と、ソホロリビッド?を活用した環境配慮型洗浄剤ブランド「Happy Elephant」について、ご紹介させていただきます。

E-01



(公社) 高分子学会

公益社団法人高分子学会は、高分子に関する科学及び技術の基礎的研究、及び、その実際の応用の進歩、学術文化の発展並びにそれらを担う人材の育成を図り、社会の発展に寄与することをミッションとしています。GSCN に関しても、年次大会、討論会、ポリマー材料フォーラム等の学術講演会で数多くの発表や講演が行われています。また、グリーンケミストリー研究会やエコマテリアル研究会が多面的に活動を行っています。さらに、高分子同友会においても、環境分野に関する勉強会が行われています。展示では、高分子学会のこれらの活動についてご紹介いたします。

企業・団体紹介

E-02



(公社) 化学工学会

化学工学会の一番重要な務めは、化学工学の学術的水準の進展を支え、人材を育成し、それらの成果を社会に有機的に還元するための中心的学会として活動することです。そのため、各種活動を通じて、化学工学をはじめとする広い範囲の産業分野の研究や技術の開発の推進に積極的に取り組み、環境と調和した高度産業社会の構築のために重要な役割を果たしています。

E-05

イノベーションリサーチ株式会社

イノベーションリサーチは、特許情報を基にした、最新の技術動向、企業動向レポートをご提供しています。お客様ごとの関心のある分野に合わせて、定型フォーマットのレポートを個別作成いたします。わかりやすく、安価で、スピーディーが特長。御社の研究開発の加速化に、お気軽にご利用ください。

E-06

株式会社三菱ケミカルリサーチ

三菱ケミカルリサーチ (MCR) は、化学・バイオテクノロジー・ナノテクノロジー・環境・エネルギー分野を中心に、先鋭的かつ幅広い情報検索、情報処理、調査分析を行うサイエンスを主要なフィールドとした総合シンクタンクです。今回は当社が毎年調査している「ダイラスレポート」と約9年ぶりに発刊した「中東の石油化学産業2017」をご紹介します。「ダイラスレポート」は、化学系企業の定点観測情報として経営戦略を経営面、事業面、技術面よりサポートする内容となっております。「中東の石油化学産業2017」は、激動する中東の経済情勢を踏まえ、最新データ、生きた情報を掲載し、中東各国の石油化学産業の動向を詳しくまとめました。

E-07

住友ベークライト株式会社

◆ 住友ベークライト株式会社

日本で初めてプラスチックを製造した歴史あるメーカーであり、常にパイオニアでありつづける住友ベークライト。伝統に培われた高度な技術力で数々の技術革新を成し遂げ、プラスチックの活躍のフィールドを広げてきました。近年は情報通信関連や医療バイオ関連など最先端分野にも積極的に取り組み、半導体・電子部品関連材料、自動車の金属代替プラスチック、医療機器など広範な分野に製品を提供しています。

E-08



(国研) 物質・材料研究機構

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:52 ~ 13:56

国立研究開発法人物質・材料研究機構 (NIMS) では、保有している最先端の研究施設・設備を、大学や公的研究機関だけでなく、民間企業の研究者や技術者の方々にも開放しています。利用可能な設備については、ホームページ上で公開しております。ご自身の研究や開発にぜひご利用ください。

企業・団体紹介

E-13



三井化学株式会社 機能材料研究所

ポリオレフィン多岐繊維である SWP 高比表面積、低嵩密度、低融点といったユニークな特性を持つプラスチック繊維であり、ヒートシール性付与、レオロジーコントロール、繊維補強、粒子の分散、保持、固定の制御機能など特異な機能を持ちます。その応用と詳しい機能について紹介します。

E-14



富士フイルム株式会社

富士フイルム(株)では「人と環境にやさしいモノづくり」を目指して、自社で開発した化学物質を始め、社内を取り扱う化学物質の安全性試験を行なっています。化学物質の安全性試験には、従来、動物実験が利用されてきましたが、近年では動物実験の3Rs原則(削減・代替化・苦痛の軽減)実現が国際社会から強く求められるようになってきました。本シンポジウムでは当社が積極的に取り組んでいる3Rs活動のひとつとして、「動物を用いない皮膚感作性試験の開発」をご紹介します。

E-19

(一財) 光科学イノベーションセンター

我が国初の3GeV高輝度放射光を目指す、東北放射光施設(SLIT-J)計画につきましては、施設の建設・運営主体を担う(一財)光科学イノベーションセンターが本年2月より本格的に始動しております。また、本年4月には諮問委員会からの答申を受け、同財団が施設建設地を「東北大学青葉山新キャンパス」と決定いたしました。これら一連の最新の取組みにつきご紹介させていただきます。

E-20



(国研) 日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部

原子力機構は、原子力の総合的研究開発機関として様々な研究開発活動を行ってきました。原子力科学技術は、多種多様な要素技術の集積であるため、開発した技術の中には原子力分野以外にも、広く産業に応用可能と思われる技術があります。これらの技術を活かしてこれまで民間企業と共同開発した製品例をご紹介します。また、随時技術相談を承ります。

E-21

株式会社東京シンクサービス

株式会社東京シンクサービスは「活躍するOB集団」として新聞や雑誌、TVで紹介されたことのある技術翻訳(英語、中国語(簡体字、繁体字))を主体とする翻訳会社でございます。高品質の翻訳をリーズナブルな価格でご提供します。まずは、トライアルで弊社の実力をご判断下さい。A4一枚程度までは無料です。

企業・団体紹介

E-24



文部科学省ナノテクノロジープラットフォーム

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 13:56 ~ 14:00

◆ 研究のアイデアはあるが、どう実施したらよいか分からない。◆ 研究の実施にリスクが伴うので、専門家と相談しながら進めたい。◆ 最先端装置を利用して、より効果的な研究成果をあげたい。そんな悩みをお持ちではありませんか？気軽にお問い合わせください！本事業は、全国26の機関が保有する最先端の設備・機器を、産学官どなたでもご利用いただけるプログラムです。登録装置は、電顕やNMRなどはじめ、1,000台以上あります。初めてのご利用の方には、旅費や利用料を支援させていただきお得な情報もあります。研究開発の加速のためにもぜひご利用をご検討ください。

E-25

Empowered lives.
Resilient nations.

国連開発計画 (UNDP)

「SDGsを本業のイノベーション機会として捉え、ビジネスで解決する」国連開発計画 (UNDP) は、世界中の課題の解決を企業の技術・ノウハウで目指すオープンイノベーション・プラットフォーム "SDGs Holistic Innovation Platform (SHIP)" を、一般社団法人 Japan Innovation Network (JIN) と共に運営しています。SDGs についての理解を深め、自社が解決すべき SDGs や課題を発見し、ビジネスでどう解決していくかのヒントを探すワークショップ等、様々なプログラムを提供しています。詳細はこちら：<https://www.sdgs-ship.com/>

E-26



ユニバーサルマテリアルズインキュベーター株式会社

【ショートプレゼン時間】 7/4 (火) 14:00 ~ 14:04

ユニバーサル マテリアルズ インキュベーター (UMI) は「優れた素材・化学企業の育成を通して、日本の技術力を強化し、世界に通用する産業構造を醸成する」というビジョンの下、日本企業やアカデミアが保有する、将来の産業の礎となるような優れた技術・事業の創出と、それらを担う人材の育成に貢献します。

E-29

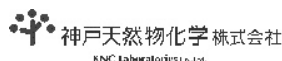


神戸大学

神戸大学 学術・産業イノベーション創造本部

神戸大学学術・産業イノベーション創造本部より、神戸大学の研究や産学連携について、神戸大学が企業等の組織と包括連携協定締結下を実施する組織対組織の共同研究事例等も含めてご紹介します。是非訪れていただき、神戸大学との産学連携に興味を持って頂けると幸いです。

E-30



神戸天然物化学株式会社

当社は様々なユーザー様と共に、有機化合物に関する合成・培養・抽出・生成・技術開発を行うカスタムメイドの化学メーカーです。実験室から工場、開発から生産までの様々なニーズにお力添えをさせて頂いております。当日は開発部門も含めた神戸天然物化学の様々な取組みをご紹介します。

企業・団体紹介

E-31

株式会社カネカ

当社は1949年（昭和24年）の創立以来、化成品、機能性樹脂、発泡樹脂・製品、食品、ライフサイエンス、エレクトロニクス、合成繊維と幅広い分野で製造・販売活動を行ってきております。これからも「カガクで ネガイをカナエル会社」として社会課題、地球的課題の解決のために、様々な革新的製品・ソリューションを世に送り出すべく「変革」と「成長」を実現していきます。

G-01 ~ 08

GSC 賞

GSCの推進に大きく貢献した業績で事業化実績のあるものや研究業績を顕彰するGSC賞大臣賞3件、大きく貢献した事業業績のうち中小の事業体によるGSC賞スモールビジネス賞1件、近い将来にGSCに貢献が期待できる業績を表彰する奨励賞4件が決まりました。受賞案件を紹介いたします。

J-01 ~ 04

(公社) 新化学技術推進協会

新化学技術推進協会(JACI)は、産業の国際競争力を高め、社会の持続的発展と国民生活の向上に寄与するため、新たな化学技術を原動力とする技術革新の推進を図る公益社団法人です。化学産業やバリューチェーンに沿った他産業から89社が正会員として、また化学に関わる33の研究組織・学会・団体などが特別会員として御参画していただいております。私たちのアクティブな活動を紹介させていただきますので是非ブースへお立ち寄り下さい。

